

広報あがり 3

NO. 338

■発行/赤池町役場〒822-11福岡県田川郡赤池町大字赤池1146番地の1 ☎0947(28)2004 ■編集/まちづくり課

★町の人口★10,202人(+20)男4,839人(+12)女5,363人(+8)世帯合計3,464人(-1)平成3年1月末現在()は前月との比較です

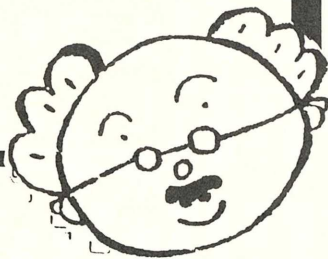
町があなたのお医者さん

早期発見が、ガンの特効薬。

ガン検診

やがて、私たちもおじいちゃん、おばあちゃんになるのです。

“寝たきり”をなくそう



あなたのからだは何才でしょう
なんでも測ってみよう
体力測定

塩分をとり過ぎていませんか、食生活を考えよう。

栄養相談

みそ汁や吸いものなどの
塩分濃度測定及び判定



もしもの時の応急処置は

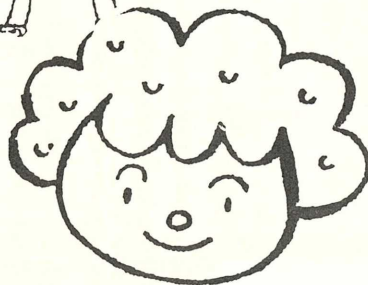
人工呼吸法

(心肺蘇生法)実演

幼児の応急処置

80才でも、20本は自分の歯で

歯科検診及び相談
フッ素塗布及び
歯みがき指導



見えないところもくわしく診ます

腹部エコー

ガン検診
腹部エコー以外は
全て
無料

歯みがきからガン検診まで。

赤池健康まつり

3月17日(日)

・午前9時▶午後3時・

赤池町民会館・同和対策中央研修所

70歳以上の検診

無料です。

視点

どん底から抜けだすためには、自殺か、自らをもう一度原点に帰って見直すしかない。赤池町の財政はどん底である。いま町職員は自らを罰するよううに自戒をはじめようとしている。

四月は、統一地方選挙、赤池町は町会議員選挙がある▼地方自治には昔から、二つの考え方がある。その一つが伝来説、法治国家のもとに与えられたもの、もう一つが固有説、天から授けられたものという考え方がある。この両説は、互いに対立してきたが、両説のバランスが現実である▼昭和二十三年、第一回統一地方選挙が行われた。戦前、満鉄、華北交通の役員を努めていた、加藤新吉三奈木村長(現在は甘木市に合併)は、この選挙で村長に選ばれた。最近その「加藤新吉遺稿集」が出た。彼の業績は、その卓越した「見識」と「自治に賭ける意気込み」であったと記されている▼多くは書けないうが、村長に選ばれたときの演説に「村は村民が自治する。皆がみんな役場に出かけるわけにはいかなので村長を選ぶ。村が主ではなくて、村民が主人、村長は公僕である」▼村長は議会が代表する民意を聞いて村政に当たるが、それでは村民は四年間何もしなくなる。そこで村民が気軽に政治に参画できる全村協議会をつくる。四月の自治にかける意気込みが問われる。